

【四日市工業】四日市から世界へ!

半導体で日本の未来を切り拓く5年一貫の工業教育拠点

三重県立四日市工業高等学校
全日制/工業学科7学科
ものづくり創造専攻科
定時制/工業学科2学科

アド	理数	多様
○		

現状と課題

- 学校が所在する県北部地域は、製造業の集積が進み、国の「産業立地プロジェクト」で半導体重要地域の指定を受けているが、高校生の半導体への認知度の向上が課題
- 2040年の産業構造の変化を見据えた工業教育プログラムを構築し、半導体をはじめとする高度ものづくり人材の育成が急務

めざす姿

- 本科から専攻科への5年一貫の学びによる高度専門人材、学科横断的な学びの充実による即戦力ものづくり人材の双方を育成



2040年の四日市工業高校 ~未来図~

四日市から世界へ! 「ものづくりイノベーション」

を生み出す人材育成拠点

四日市工業高校における取組の柱

① 5年一貫の教育プログラム

- ・本科に「ものづくり創造工学科」を新設
- ・本科と専攻科を接続した5年一貫教育を軸に据えた工業教育プログラムの展開
- ・協力校から専攻科への進学特別枠の設置
- ・三重大学工学部進学や大学3年次編入等も見据えた教育課程の改編

② 学科を越えた挑戦

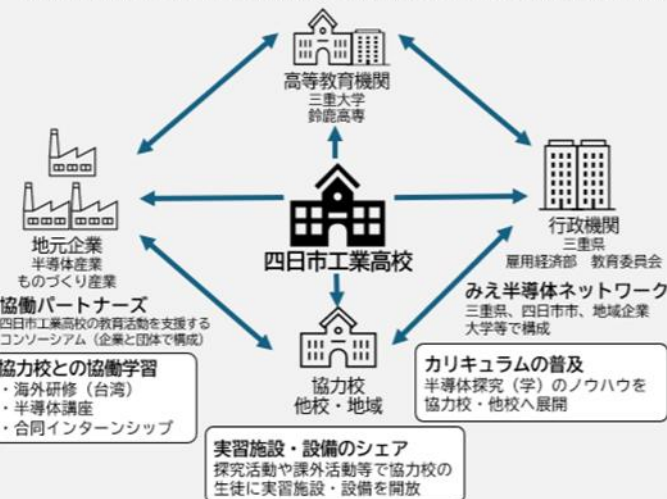
- ・全学科で学ぶ科目「半導体探究」の新設
- ・地元企業や大学と連携し、半導体をテーマとし多様な切り口からの探究学習の実践
- ・全学科の生徒が互いに学び合うミックスホームルーム制の実施

③ 即戦力人材育成環境の整備

- ・製造現場と同水準の半導体ラボの新設
- ・数値制御工作機械、ロボット制御装置、3DCAD、VR実習装置等の更新
- ・成果発表やオンライン授業に対応した探究ルームの新設

連携体制

< 推進体制、外部機関との連携、取組・成果普及の方略 >
 ○産学官連携エコシステムの構築と「知の拠点」としての「ハブ機能」強化



実践的な学びの場の充実

- 地元企業・三重大学等と連携した半導体講座
- 外部人材を活用した資格取得支援、海外研修等
- 拠点校・協力校による合同インターンシップおよび地元企業エンジニアと連携した課題研究

成果の普及・横展開

- 工業科教員対象の工業教育研究会で年間指導計画や実践事例を共有
- 工業高校生フェア、ロボットコンテスト、産業教育フェア、みえ探究フォーラム等で成果発表
- 他校教員・生徒による施設利用、技術講習会の実施
- 小中学生向け体験講座を通じて、ものづくりや半導体への興味・関心を喚起

育成する人材

- ・挑戦する心、協働する力、課題解決力、DXの素養を備えたアドバンスト・エッセンシャルワーカー
- ・専門技術を身に付け、地域産業を支える即戦力のものづくり人材
- ・専攻科・大学等で半導体の学びを深める高度専門人材

